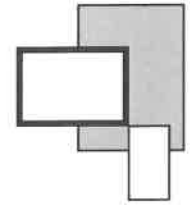




Matsuyama  
Business  
College

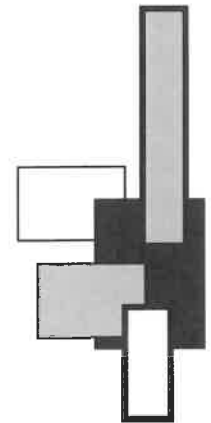
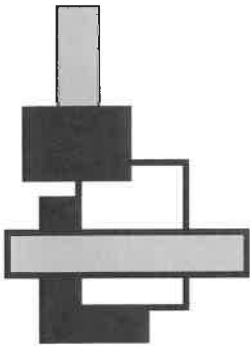


# 松山デザイナー専門学校

## ファッションクリエイター学科

2026 年度

# シラバス



パタンナーコース 2年

名前

※一年間、各自保管すること

令和8年度

服飾家政専門課程 ファッションクリエイター学科 パタンナーコース

必修 /選 択	区分	科目名	種別	担当者	パタンナーコース 2年			
					前期	後期	単位	
必修	学科共通	服飾造形Ⅲ	実習	大野・友廣	180		6	
		パターンメイキングⅢ	講義	野口	60		4	
		舞台衣装Ⅰ	実習	針井・大野	60		2	
		Mac実習Ⅲ	実習	野田	30		1	
		クリエイションデザインⅢ	実習	木村	30		1	
		服飾造形Ⅳ	実習	大野・友廣		210	7	
		パターンメイキングⅣ	講義	野口		60	4	
		舞台衣装Ⅱ	実習	針井・大野		60	2	
		Mac実習Ⅳ	実習	野田		30	1	
		クリエイションデザインⅣ	実習	木村		30	1	
	コース	パターンメイキング理論Ⅰ	講義	大野	30		2	
		アパレルCADⅠ	講義	玉井	30		2	
		パターンメイキング実技Ⅰ	実習	大野		30	1	
		アパレルCADⅡ	講義	玉井		30	2	
		創作パターン/サンプル縫製Ⅰ	実習	野口		30	1	
	必修科目合計					420	480	37
						900		37
	年間合計時間/単位数					900		37
	選択		研修	実習	教員		30	1
選択科目 合計					30		1	

1 講義は15～30時間を1単位とし、実習は30～45時間を1単位とする。

授業科目	服飾造形Ⅲ			時間数 (コマ数)	180 (90)	単位数	6
担当教員 (資格等)	大野 幸美、友廣 麻紀			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年		
授業科目の テーマと目的	衣服の形態、名称、着装、デザイン、素材などの知識と、実際の造形にかかわる人体の構造、計測の仕方、パターン製作、縫製用具、縫製方法、生地扱い方など、服作りに関する基本的な知識と技術の習得を目指す						
学習到達 目標	学園祭ファッションショーでオリジナルデザイン作品を発表する						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
【大野 幸美】							
1～20	Fショー作品制作1点 学園祭 7月 (60コマ)		パターン作成、トワール組み立て・修正・縫い代付け				
21～60			裁断・縫製				
【友廣 麻紀】							
1～2	授業ガイダンス/デザ インの取り入れ方		セットアップ(ボトムスと4面体テーラードジャケット)				
3～24	セットアップのボトムス (22コマ)		各自テーマを決めたデザイン画決定と各自サイズ原型の確認				
			パターン作成、トワール組み立て、修正、縫い代付け				
			ポケット構造の確認、裁断、縫製				
			縫製、仕上がり				
25～30	セットアップのジャケット (6コマ)		セットアップ修正(ボトムスと4面体テーラードジャケット)				
			4面体のジャケットデザイン、パターン作成、トワール				
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	大野: 学園祭作品60% 友廣: 作品40%		で評価する				
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	パターンメイキングⅢ			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	4
担当教員 (資格等)	野口 陽子			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学 年)	ファッションクリエイター学科 2年		
授業科目の テーマと目的	ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要なデザイン表現技術の修得を目指す						
学習到達 目標	デザイン画を見て各アイテムのパターンを制作できる						
担当教員の 授業に関わ る 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして実務経験のある教員が、製図の書き方について人体構造に基づき指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	スカートバリエーション応 用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マーメードスカート・コクーンスカート・ドレープスカート・タックイン タック</li> <li>・ウエスト位置(ハイウエスト・ロウウエスト)・ウエスト始末(ヨーク・ゴ ム入り)</li> <li>・裾ラインのバリエーション(縮尺製図)</li> </ul>					3～4
3～4							
5～6	オリジナルスカート作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各バリエーションから組み合わせデザイン・オリジナルパターン(実 寸製図)</li> <li>・シーチングにトレース・裁断・ミシン縫製</li> </ul>					7～8
7～8							
9～10	パンツのバリエーション	フレアードパンツ・ペグトップパンツ・ベルボトムパンツ(縮尺製図)					
11～12	身頃のバリエーション応 用	ゴージ・センター・ショルダー・ウエスト2種 ウエスト切り替え・ヨーク切り替え 展開方法(縮尺製図)					
13～14	袖のバリエーション応 用 ①	ランタン・ペタル・ジゴ・タック・フレア(縮尺製図)					
15～16	袖のバリエーション応 用 ②	ラグラン・フレンチ・ドルマン・キモノスリーブ(縮尺製図)					
17～18	襟のバリエーション応 用①	ハイネック・台襟付きシャツカラーの検証					
19～20	オリジナルブラウス作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各バリエーションから組み合わせデザイン</li> <li>・オリジナルパターン(実寸製図)</li> <li>・工業用パターン作成</li> <li>・仕様書作成</li> <li>・シーチングにトレース</li> <li>・裁断</li> <li>・ピンワーク</li> </ul>					21～22 23～24 25～26
21～22							
23～24							
25～26							
27～28	テスト	前期修了テスト(製図)					
29～30	テスト	前期修了テスト(実技)					
使用テキスト 教材・教具	『パターンメイキングⅠ』『ドレメパターンメイキング NO.6』						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題50%・修了テスト50%の比率で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	舞台衣装 I			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	針井 るか、大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年		
授業科目の テーマと目的	重度心身障害者とのコミュニケーションを通してニーズを理解し、機能性とデザイン性を兼ね備えた 衣装制作に取り組む						
学習到達 目標	自ら課題を発見し、解決に導く力、想像力、発想力、表現力を習得する						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 (針井)コスチュームクリエイターとして活動している教員が、基礎的な舞台衣装制作の知識と 技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	衣装概論	衣装制作に必要な製図方法					
3～6	立体検証	袖山の検証、フレアー・バルーンの展開					
7～8	ユニバーサルファッション	機能性、素材、デザインについて					
9～10	デザイン考案	ヒアリングシートからデザイン考案					
11～14	ヒアリング、デザイン	デザインのプレゼンテーション、デザイン決定					
15～21	パターンメイキング	デザイン画をもとにパターンメイキング					
22～28	トワル作成	仮縫い用のトワル作成					
29～30	仮縫いフィッティング	モデルさんに向けて仮縫いフィッティング					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題80%(デザイン、パターン、トワル組みの完成度)・プレゼンテーション20%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考	ファッションショー開催日 2026年10月18日(日)						

授業科目	<b>Mac実習Ⅲ</b>			時間数 (コマ数)	<b>30 (15)</b>	単位数	<b>1</b>
担当教員 (資格等)	<b>野田 光晴</b>			時間割	時間割参照	開講期	<b>前期</b>
選択/必修	<b>必修</b>	講義/実習	<b>実習</b>	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年		
授業科目の テーマと目的	商品企画を中心にデジタルデザインで企画MAPなどを制作						
学習到達 目標	自ら企画書を制作できプレゼンできる						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1~2	商品企画 I	トレンドからのデザイン①					
3~4	商品企画 I	トレンドからのデザイン②					
5~6	OEMからのデザイン	ブランドリサーチ					
7~8	OEMからのデザイン	デザイン出し					
9~10	OEMからのデザイン	MAP制作					
11~12	OEMからのデザイン	プレゼンテーション・修了テスト					
13~14	ポートフォリオ I	作品集					
15	ポートフォリオ I	構成と見せ方					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題60%・修了テスト40%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	クリエイションデザインⅢ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	木村 蘭			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年		
授業科目の テーマと目的	デザイン基礎を活かしポートフォリオ用デザイン画ルックブックを制作する						
学習到達 目標	コンテスト入賞を目指す						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～4	デザイン画	学園祭デザイン画描く(審査会)					
5～8		デザイン画コンテスト					
9～10		学園祭デザイン画描く(完成)					
11～12	ルックブック	松山コレクションデザイン案、デザイン画コンテスト 応募					
13～14		テーマ決め、デザイン画描く					
15		仕上げ、プレゼン					
使用テキスト 教材・教具	画用紙、水彩色鉛筆、コピックチャオ無彩色						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	デザイン画80%・ルックブック20%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考	各自必要な画材、ノートを持参する						

授業科目	服飾造形Ⅳ			時間数 (コマ数)	210 (105)	単位数	7
担当教員 (資格等)	大野 幸美、友廣 麻紀			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年		
授業科目の テーマと目的	衣服の形態、名称、着装、デザイン、素材などの知識と、実際の造形にかかわる人体の構造、計測の仕方、パターン製作、縫製用具、縫製方法、生地扱い方など、服作りに関する基本的な知識と技術の習得を目指す						
学習到達 目標	トータルコーディネート制作						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
【大野 幸美】							
1～15	松山コレクション(60コマ)	パターン作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け					
16～60		裁断・縫製					
【友廣 麻紀】							
1～45	セットアップのジャケット (45コマ)	セットアップ(ボトムスと4面体テーラードジャケット)					
		ポケットの構造(紙組み立てなど)					
		パターン作成、トワル組み立て、修正、縫い代付け					
		裁断、縫製					
		縫製、仕上がり(ポートフォリオ)					
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	大野:松山コレクション作品60% 友廣:作品40% で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	パターンメイキングⅣ			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	4
担当教員 (資格等)	野口 陽子			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学 年)	ファッションクリエイター学科 2年		
授業科目の テーマと目的	ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要なデザイン表現技術の修得を目指す						
学習到達 目標	各種アイテムパターンができ、ファッション3Dモデリングを操作することができる						
担当教員の 授業に関わ る 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして実務経験のある教員が、製図の書き方について人体構造に基づき指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	ジャケット製図	ジャケットの原型操作・3面体・4面体・マニピュレ					
3～4		テーラードカラー・ショールカラー					
5～6		2枚袖					
7～8		パーツパターン抜き出し・工業用パターン					
9～10		仕様書作成					
11～12	メンズ製図	台襟付きシャツ 製図					
13～14		ノータックパンツ製図					
15～16		パーツパターン抜き出し 工業用パターン・仕様書作成					
17～18	ファッション3Dモデリング 導入	ファッション3Dモデリングの基本操作説明					
19～20	ファッション3Dモデリング 基礎1	ファッション3Dモデリングの操作1説明					
21～22	ファッション3Dモデリング 基礎2	3D画面でスカートパターンを作成					
23～24	ファッション3Dモデリング 基礎3	3D画面でワンピースパターンを作成					
25～26	ファッション3Dモデリング 基礎4	3D画面で素材・アニメーションを作成					
27～28	ファッション3Dモデリング 応用1	3D画面で立体でパターンを作成					
29～30	テスト	後期修了テスト					
使用テキスト 教材・教具	『メンズニューパターンメイキング』杉野学園、オリジナルプリント(野口作成分)						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題50%・修了テスト50%の比率で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	舞台衣装Ⅱ			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	針井 るか、大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年		
授業科目の テーマと目的	重度心身障害者とのコミュニケーションを通してニーズを理解し、機能性とデザイン性を兼ね備えた衣装制作に取り組む						
学習到達 目標	自ら課題を発見し、解決に導く力、想像力、発想力、表現力を習得する						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 (針井)コスチュームクリエイターとして活動している教員が、基礎的な舞台衣装制作の知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～4	パターン修正	修正パターン作成、見積もり					
5～8	裁断	使用生地のカット、芯貼り					
9～24	制作	衣装制作					
25～28	最終フィッティング	衣装フィッティング、手直し、プレゼンテーション					
29～30	最終確認	ファッションショー本番の対応、納品					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題80%(縫製、完成度)・プレゼンテーション20%で評価する						
履修上の 留意点		検定試験の 概要	ファッションショー開催日 2026年10月18日(日)				
備考	ファッションショー開催日 2026年10月18日(日)						

授業科目	Mac実習Ⅳ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	野田 光晴			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年		
授業科目の テーマと目的	商品企画を中心にデジタルデザインで企画MAPなどを制作						
学習到達 目標	自ら企画書を制作できプレゼンできる						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		【実務経験内容】				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	OEM企画	OEM、ODM説明・リサーチ					
3～4	OEM企画	MAP作成・デザイン出し					
5～6	OEM企画	完成					
7～8	ポートフォリオⅡ	ブランド企画・リサーチ					
9～10	ポートフォリオⅡ	コンセプトとデザインテーマMAP:各月					
11～12	ポートフォリオⅡ	各月デザイン出し					
13～14	ポートフォリオⅡ	完成					
15	期末試験	修了テスト					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題60%・修了テスト40%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	クリエイションデザインⅣ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	木村 蘭			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年		
授業科目の テーマと目的	デザイン基礎を活かしポートフォリオ用デザイン画ルックブックを制作する						
学習到達 目標	ポートフォリオ用デザイン画を完成させる						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	ルックブック	テーマ決め					
2～4		デザイン画描く					
5～8		構成					
9～12	デザイン画	松山コレクションデザイン案、デザイン画コンテスト 応募					
13～14	ルックブック	テーマ決め、デザイン画描く					
15		仕上げ、プレゼン					
使用テキスト 教材・教具	画用紙、水彩色鉛筆、コピックチャオ無彩色						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	ルックブック60%・デザイン画40%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考	各自必要な画材、ノートを持参する						

授業科目	パターンメイキング理論 I		時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大野 幸美		時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 2年	
授業科目の テーマと目的	パターンメイキング技術検定試験3級の筆記試験対策を主な目的とし、パターンメーカーに必要な基礎要素・基礎知識・技術の習得					
学習到達 目標	パターンメイキング技術検定試験3級合格を目指す					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1	既製服の概念	既製服の基礎知識とパターンメイキング用語について				
2	〃	既製服のパターンについて、既製服の寸法				
3~4	ファースト パターンメイキング	フラットパターンの基礎知識(身頃、スカート、袖)				
5~6	〃	ドレーピングの基礎知識(模擬テスト)				
7	工業用 パターンメイキング	工業用パターンとは 工業用パターンの記号				
8~9	〃	工業用パターンの知識				
10~11	〃	工業用パターンメイキング(模擬テスト)				
12~13	グレーディング	グレーディングとは (模擬テスト)				
14	素材	素材の知識とパターンメイキング				
15	テスト	修了テスト				
使用テキスト 教材・教具	『パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック』一般財団法人日本ファッション教育振興協会					
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	模擬テスト30%・修了テスト70%で評価する					
履修上の 留意点		検定試験の 概要	パターンメイキング技術検定試験3級 2026年11月28日(土)			
備考						

授業科目	アパレルCAD I		時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	玉井 牧子		時間割	隔週木曜 1,2限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース2年	
授業科目の テーマと目的	特別設備のアパレルCADを使いこなし、企業のパタンナーでの就職に対応できるように学ぶ					
学習到達 目標	アパレルCADを使いこなす					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして勤務実績のある講師が、その経験を活かして、アパレルCADの基本的な知識 や操作方法を指導する				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1	はじめに	CADについて説明				
2	PM	仕様書の見方、型紙をひく				
3~6	PM	デジタイザー入力、パターン展開、出力				
7~8	PM	パターン修正				
9~12	PM	寸法からパターン作成				
13~15	まとめ	実技テスト				
使用テキスト 教材・教具	ポケットファイル					
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	操作手順習得状況50%・実技テスト50%で評価する					
履修上の 留意点				検定試験の 概要		
備考	各自でノートを準備すること					

授業科目	パターンメイキング実技 I			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 2年		
授業科目の テーマと目的	デザインブラウスのパターンメイキング、トレース、シーチング組立て、ファーストパターン作成の一連の作業を3時間半で完成させる						
学習到達 目標	パターンメイキング技術検定試験3級合格						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1~7	実技練習A	ブラウスのファーストパターン、トワル組立ての反復練習					
8~15	実技練習B	ブラウスのファーストパターン、トワル組立ての反復練習					
使用テキスト 教材・教具	厚紙						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題作品70%・検定30%で評価する						
履修上の 留意点		検定試験の 概要	パターンメイキング技術検定試験3級 2026年11月28日(土)				
備考							

授業科目	アパレルCAD II			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	玉井 牧子			時間割	隔週木曜 1,2限	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース2年		
授業科目の テーマと目的	特別設備のアパレルCADを使いこなし、企業のパタンナーでの就職に対応できるように学ぶ						
学習到達 目標	アパレルCADを使いこなす						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして勤務実績のある講師が、その経験を活かして、アパレルCADの基本的な知識 や操作方法を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	はじめに	グレーディングについて					
2~6	GR	グレーディング					
7~10	GR	デザイン、寸法決め~グレーディングまで					
11~12	マーキング	マーカー入れ					
13~15	まとめ	実技テスト					
使用テキスト 教材・教具	ポケットファイル						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	操作手順習得状況50%・実技テスト50%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考	各自でノートを準備すること						

授業科目	創作パターン/サンプル縫製 I			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	野口 陽子			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学 年)	パタンナーコース 2年		
授業科目の テーマと目的	基本型からの応用ができ、パターンからトワルを組み、立体の確認をする事ができる						
学習到達 目標	メンズウエア・子供服など幅広いアイテムのパターン制作ができる						
担当教員の 授業に関わ る 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして実務経験のある教員が、製図の書き方について人体構造に基づき指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	ビスチェ	ビスチェの構造(実寸製図)					
2		パーツパターン抜き出し・裁断					
3		ミシン縫製					
4		ミシン縫製					
5	デニム製図	"デニムの知識" 製図					
6		パーツパターン抜き出し					
7		工業用パターン・仕様書作成					
8							
9	子供服	ワンピース製図・トワル組・仕様書					
10							
11	デザインパターン	テキストのデザインを見て製図する					
12							
13							
14	テスト	修了テスト					
15							
使用テキスト 教材・教具	オリジナルプリント(野口作成分)						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題50%・修了テスト50%の比率で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	<b>研修</b>			時間数 (コマ数)	<b>30 (15)</b>	単位数	<b>1</b>
担当教員 (資格等)	<b>教員</b>			時間割	時間割参照	開講期	<b>後期</b>
選択/必修	選択	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年 ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	トレンド発信の早い韓国で、韓国ファッションの勉強及び、ファッションショー作品に使用する生地や副資材の購入を行う						
学習到達 目標	イメージを具体化する、かつ数値の予定と併せた仕入れ業務を行う						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	事前準備	韓国トレンド、市場について					
3～14	研修	韓国資材購入					
15	研修まとめ	レポート					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	レポート100%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							